

— 特集 1 —

晴れの日



— 成人のことば —

「ポップカルチャーで 社会に貢献したい」

よしば まひろ
吉業 万潤さん

今まで、困難に直面しながらも、自ら考え、何事にも懸命に取り組んでいる仲間たちの姿に支えられ、励まされ続けた学生生活でした。これからは、「私が皆の力になりたい、人々の心に潤いを与えたい」と思います。ポップカルチャーには人と人をつなぐ力、人の人生を明るく照らす力があります。これからは一人の大人として、社会に貢献していきたいと思っています。

「コロナを乗り越えた私たちだから こそ前向きな大人に」

伊藤 たける
伊藤 文智さん

成人式を迎え、大人になる私たちです。大人になるということは、しっかりと責任感を持ち、信念を持って生きていくことです。これからの人生、様々なことが起こると思いますが、「新型コロナウイルスを乗り越えてきた私たちならば、必ず乗り越えていける」と思い、前向きに対処していきたいと思っています。大人になる覚悟を胸に刻んで、生きていきます。

北本市成人式 2026

問生涯学習課社会教育担当 ☎ 594-5565

1月11日、文化センターで令和8年北本市成人式が開催され、440人が出席しました。

成人式実行委員18人が昨年の7月から検討を重ね、「華やかな未来への一歩になるように」との思いを込め、テーマを「百花繚乱・桜舞い未来（さき）に咲く」とし、この日のために準備を進めてきました。

北本太鼓かばざくらの皆さんによる歓迎太鼓の演奏、実行委員発案の「とまちゃん」マグカップ等の記念品やビンゴ大会、中学生時代の恩師からのビデオレターなど、実行委員が工夫を凝らして企画した内容に、会場は一体となって盛り上がりました。

